



今日から2学期がスタートしました。日に焼けた子供たちも多く、元気な姿を見て嬉しく思いました。再び学校の生活リズムに戻りますが、気持ちを切り替えて頑張ってもらいたいと思います。

そして今年度は、コロナの制限もなくなり、教育活動も以前に戻りつつあります。学校行事や地域行事等も復活しています。私たち教職員は、子供たちに学力だけでなく、社会性や主体性等、いろいろな力を身に付けさせていかなければならないと考えています。多忙な学期となりますが、教職員一丸となって、子供たちの指導に取り組んでまいります。今学期もどうぞ、よろしくお願いいたします。

なお、残暑も厳しく、コロナ感染も勢いが衰えていません。健康管理には、十分気をつけてください。



校長先生の話 (2学期の始業式より)



1学期の学校評価アンケートや学習状況等をふり返り、私は始業式で次の話をしました。

<子供たちに頑張ってもらいたいこと>

◇ 「気持ちのよい挨拶」と「しっかり返事」をすること。

ほとんどの子供たちはよく挨拶をします。地域からも褒めていただくことが多くあります。しかし、外部からの来訪者が来たときの挨拶や返事等はとても小さく、元気がないような感じがします。来訪者は「静かですね」と言ってくださいますが、声掛けをしても無反応な時があり、相手は「聴いてくれているのかな？」と戸惑う場面もいくつか見られました。

授業中も同様です。先生が指名しても声が小さく、聞こえないことが多いです。2学期は、これをしっかり身に付けさせていきます。

◇ 自分の考えや気持ちを、はっきり伝える (言う) こと。

本校の子供たちは、みんなの前で自分の「気持ちや考えを言うこと」がとても苦手です。おそらく「変なことを言って笑われたらどうしよう。」「間違えたら恥ずかしい。」等の気持ちが強いのではないかと思います。特に、高学年になるほど、その傾向が強いです。しかし、これからの社会では、自分の思いや考えをはっきり伝えることは、とても重要です。生活する中でも、互いのことを理解し合ったり、問題を協働解決したりするときには、自分の思いや考えをはっきり言えることが大切になります。自分の思いをはっきり伝えることを培っていきます。

◇ 友だちの考えをつなぐこと。

前述の「自分の考えや気持ちをはっきり伝える」と関連していますが、子供たちは、友達や考えや意見を聞いて、それに共感したり、反対意見を述べたり、質問したりすることも苦手です。心の中で思っている、表に出さないことが多いです。授業でも、先生の質問に対して、数名の子供たちが先生と一対一のやり取りで授業が進んでいることが多く見られます。ペアトークやグループ討議でも、一人ずつが自分の考えを述べたら沈黙する場面がよくみられます。今学期からは、いろいろな場面で、友達の考えを聞いて、それをもとに自分の考えを述べるようにしていきます。質問したり共感したりする中で、より深く考える力を培っていきたくて考えています。

2学期も、こんな学校にしていきたい。



次に、私は「2学期もこんな学校にしていきたい」という思いを、子供たちに伝えました。1学期と同じことを話しているのでも、うなずきながら聴いている子供もおり、嬉しく思いました。

- ◇ 子供たちのみんなが、「警固屋小学校は楽しい」と思えるようにしたい。
- ◇ みんなが元気で、仲がいい学校にしたい。
- ◇ 安心安全で、居心地のよい学校にしたい。

しかし、実現のためには、教職員の力や保護者の皆様のご協力も必要ですが、子供たち自身が、自分から頑張らないとできません。

子供たち一人一人が、自分から頑張ることによって、主体性を高め、連帯感や所属感を実感し、自分たちの警固屋小学校に愛着を持ち、「誇りに思う学校」、「自慢の学校」と思うようになって考えていきます。すべての子供たちが、自分たちの学校を「誇りに思う学校」「自慢の学校」と感じ、子供たちが質実ともに体現したとき、警固屋小学校は、日本一素晴らしい学校になると思います。

今学期も、この目標に向かって、学力の向上や豊かな心の育成、たくましい体づくり、信頼される学校を目指して取り組んでまいります。保護者・地域の皆様、2学期も引き続き、ご支援ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



ノーチャイムの実施



今学期からチャイムを切り、ノーチャイムにしていきます。始めは上手くいかないかもしれませんが、子供たちが次の授業等を意識し、時計を見て行動する習慣を身に付けることを目的として取り組みます。そのために、運動場等や廊下等には、子供たちの目につきやすいところに時計を設置しました。時計を見ることによって、学校のスケジュールを意識することや、時計を読むことが身に付き、考えて行動する力、つまり主体性を育てていきます。

お知らせ



- 9月1日から10月2日まで、教員志望の大学生が母校の警固屋小学校で教育実習を行います。主には、6年生で実習を行います。それ以外でも、他学年の授業参観を行ったり、理論研修等を行ったりします。子供たちもよく知っている地域の青年なので、早く学校に慣れて、この教育実習でたくさんのことを学んでほしいと思います。

